『副』は一生を捧げた名新聞記者(六二)

は職護土を開業してゐたが二十五

『正』は渺たる一地方財政政治家

(四九)

難し得る開土を轄の目慮の目で探

し遡つて居た共和黨幹部にその財

東京電話] 地方長官曹嗣第四日|

ンミノツクス

的は十七日以上の方針を示照した。 月十八日經濟衝交の學二出た聯盟各國政府は一九二五十十

裁も失敗した 結果權 ・対・制出來ず創立以 ・対・制出來ず創立以 ・対・制出來ず創立以 ・技・協・ではイタ ・大・してはイタ

ス氏に變更す

長官會議における 脚辰

の目的の中は達せられるといふ安定は期して待つべく政府所期するにおいては護哲生活の向上

る狭隘にして天思また盟らるゝ所なり、我國の國

作關係の改善を關るは農村町る時目作農を扶植すると共に

無、米生を繰くのが、この異なにふされていた。 いかぬ所を、突その法能を知らぬといる能を知らない。

實

教化も

一人に頼んで

錄附册別

本の見られがサキレイで、非常 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・ 大統領、家庭著、運動服・

花 治

作

占

一流権成 ・「何度の御家庭でもぜひなくてならぬこ。」

1 4 J

(156)

そのほかにも意佛宗には茂からぬ 第二の華燭(三)

房の親及宇都宮頼綱もその地方の

はしいお前めでもある。

郎刺車とか、笠間長門守時間など 織、その質心房以外に、稲田九

として、西郷、

清紅

る人々のうちにも、吉水離房の路 間の草壁を引き

峠を越えてあるの

の煙のなびく れで、もう角



| 館に於ても即時交渉を開始するに| の提案に関する帝國政府の回答を| を遂げた

た、よつてモスコー駐離前國大便を交渉に當らしめることに決定し

お前部まが公布されると家館の難 一大 光明を観べるものとは患よ立案に省手した。この家館「施行の順には家館と薬の要及に 半島の農家に脳音



开上司合官視察

歳、海路隠任の害の原から湖南線を観察甘三日灌水南原から湖南線を観察甘三日灌水

徳浦になってある)

うかした。 もち またりまで見返

温地方の騒俠地をなほ培い守る路 人能と、郷教のあさい戯たる心が生が、水道に流してある下過度の! こくれてある相野をしづかにながめ、こくれである相野 、常語の下寒にわらちを解いたの機骸と生信房と西帰は、間もな 明描された信 しと、鬼は荒 一大利根の

小光度と丁智の

貯金來る家計の

がおすます。 「大きなのは、大きない。 「大きなのでは、大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「たっない。 「たっな、 「たっない。 「たっな、 「たっな、 「たっない。 「たっない。 「たっな、 「たっな、 「たっな、 「たっない。 「たっな、

KP 入留米の生神様が 控制派法

でといよ、もう荒し

制裁今や意味な

イーデン英國外相の苦辯

工戦争は終つた

新たに條約を締結

以上イーデン外相の説明に制し各

ールドウイン首相市費の下にイタ宮郎において全度部師を明備、ボ

り番交素を撤回する
「問題の撤回に當つては一部分

に要望をなしてあるので酸林局で

制裁撤廢と伊國

の態度

頓身にはこれ器家者に到する保証 法が貨施されてゐなく。內地には

國境警備と中央線沿線配置

内地にも應接求む

【モスコー十七日周盟】日垂兩極。てあるに微し家畜突動を行つてあ 上顕著な効果を挙げ

からは八百名の警官が増設される。をはかこるとに内定した

| 月二十六日ソヴェート制に我が回」のは遺憾であるとの繋が吸近腕線(重要・数々領境被警備強化を祀ら、で、備設が少い。ので、これが元、内から募集、その他は内地の各所政府の漁業候約取許交渉は去る四、この領身としてこれが質慮を見ない。本格質の局では軍警局と諮り、「京徳市央線」帯が交通単に比較し、が、登場局では軍警官の一部を解しるスコート七日開盟)日朝帰線。てみては高し多輩を育ってる。 ら新に玉百名を増設、中央線の沿上海の緑線のあるガプテリした人を

地方長官會議

天地支黃

と、融脈にひそかななひと覚悟しくわれことに杖を立てん)

といって、住院の結構を心配する といって、住院の結構を心配する といって、住院の結構を心配する

高きを気ひらけて

加拉姆女界社

道車衝突慘事の現場

突進

檢事局からも出動取調ぶ

等時四十分往丁里縣蘇東大門に向

突、八十餘名負

實習塲への途中京城軌道椿事

尿師三年生の乘車

がけて、三年の日子を費して放物

し、從つて上告の理

【東京電話】東京市目無動佈樹坂|

能甘能性を持つもので、この事

取締選反、放火その他あくなき

総を見て、昭和八年治安維持

戦事係、村田極事立西で高等

警官の変が緊張の容楽を離してゐ を迎へた、被告の入廷は許されず たのが、いよく、下八日裁役の日 者、一般傍路人は延を埋めて物質 る、午期十一時十五分、独制長以 して邪那郷行を決定これに宗武に一〇死刑(十八名)定、駒坂甲以下十八名の首魁に尉 2一、

男爵拳銃自殺 の軍服

| は十七日午前自名|| 階六曼の間で | 時十分家人が震災進谷蔵兵隊に国 | め第五十二所の同期生多数が結め 遺書に『重責を負み器でない

六九三海軍少佐男爵場正之氏(㎡) ヒストル自殺を遂げたのを年間九 出た、自宅には加騰覧治大將を初 かけ大脳温を呈してゐる、何間少 佐は海軍大學盃學中で夫人との間一

決行した ものらしく遺 啓一通さ 間脳の事情より十七日早期自殺さ 死後の處置を家人に命じてある部

雄基が一番かげる 影悟の自殺を遂げてゐたもので、

けざ朝鮮神宮の大前に 男女ノ川の初土俵入り

かに家庭不和と就職難から家出

さらに主張で主張祭を行つた上記部は各方面の 一行は分島軌道池を先營として、1九日から京城本等勝内で始



二十一日【日】午前八時四十五分京城縣發 安養问驛【登山口】着午前九時十分頃

C型銀行三十キロ以内の高め壁織 要項。壁鍵は入りませんが、 人類第三年生以上の元素を手供な 東方。 選択権=電車で購入る 提入時頃にはゆつくり壁音します 一鍵つて近が頂上を縦走してゐるの ルばかりの低い山ですが、奇岩を | 夢のこと△お郷當は山頂を臌主魔

要が、アッパッパーを音で、ゴム龍 ら楽々と行けます△山祭りに慣れ 一なれぬ婦人などを加へた十七名で 集命員は百名限り(別点 では消費り燃金手當の上更に善様 庭置を謂することになった

龍山鐡道博物館では十九日の日蝕 ガラス質校と、小望遠鏡を小備し にアマチュア観測をしようと繰り 素人觀測

> 南京虫恐 に足らず

絕對安全に 依り徹底的に 本品の出現に して取扱至

絶滅す

安眠は 健康 闸 京 虫

るよ 中央 蒸粉 器 家庭用十八個 对外 原 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐 塚 塚 佐

A)

代 總 * ^重 金

理六

物

& Ξ

ンは見からかの頭痛薬

書曜を想送す 記業新報は たられる てタツタ 厄鐱

濁り 血」の關係

一・神はなりよが目です。 交際の思いのもさつばりしました。 での歌の思いのもさつばりしました。 での歌の思いのもさつばりしました。 こうはいしゅう とうしゅう 除をやれば治る」と云・っぱです。 森、最近非常に神物の高い、

と云小ますが、一度中風に撒つた

西間、哲から「中風は治らの」

血液の大掃除とは何か

すが、どんな 開始型や中屋 に配いて説明を願ひます。 の大掃除との關係」「リキシンと、血液 人は全快の望みはないでせらか。

病派は酒煙草

のですか。

い。難症でも治ります中風は決して不治でなっ。 来れば難虚でも治ります。

じ、即ち心液の大掃除が完全に出 それにば、病臓たる**画り血を悪化** つたり適した難です。 この意味で、リキシンが中風にび

飛環が、何かありますか。 各地から、質に誤くましい糟状が るた脳疾者も、本間を服用してよ くなったと、大雙感謝され、全國 今建農學士、今迄不治とされて 大胆、ではリキシンがよく効く

際に進む為で、こんな人は競後にが思くなつて、動態硬化から高旭

血が濁り循環

なるのです。

せる人と

・中風に雅る

一続調が起る影

が記、過労を 心配、過労を 通労を

は細胞の活動素(ホルモン)を上 こんだに際山來でゐます。

心ず自然症以が

表はれる、即ち

危機の突破する則

でせらか。 て、危戦を未

・ シビレ 等、地域の観さが緩んになり、奈身の 散明語や落在虫の巻上げてのます。 ・ シビレ 等、地域の観さが緩んになり、奈身の 散明語や落在虫の巻上げてるます。 ・ シビレ 等、地域の観さが緩んになり、奈身の かり落け、所の中込みの方には、 ・ シビレ 等、地域の観さの様子を指述すると、光づ 鍵で、全間構造し後、子様が関立の ・ 大型 が とし、腹に子の嫁来を指述すると、光づ 鍵で、全間構造し後、子様が関立の ・ 一百歳一回五〇銭 飯盛、ではこれで、皆様有難さ

天では、仲太挺「総つて動闘劇場がよくなり、心腔「誰化患研究所にて、歴滅寛政業、は、一時院で願」も心臓の大掃像が完全に出来ます。大阪市大仁本町、頼取粉本錦、今は、一時院で願」も心臓の大掃像が完全に出来ます

形を消し置つた肌を消化する。即

脈行中の肾龍ちに急症を難して闘弾漫師範駆終長 目 北野地方に に急電を發す

旅行中の校長

ることになったが、學校當点

部山原 別の風 が窓がから 機南北 西乃生 一般に優か 耳鳴り・肩い頭重・のほか

直ちに救援隊の

府民病院十五名(内二名危篤)◇永樂町植村病院三名◇學校道場収容の輕傷者は約卅名 大病院中村外科に收容負傷者十名◇旭町瀨戸病院八名(内重傷危篤一名、重傷二名) 場に搬んで赤十字救護班の應接を得て手當中である、たほご年生の飛ば急管中して無事であった 見れたはなず。このこのに衝突、客車は大破したので、乗ってゐた三年生九十六名中、4年1年4日であるのに衝突、客車は大破したので、乗ってゐた三年生九十六名中、4年1日では歌歌歌校が風君三年「三年10八十六名は麋歌の曹微地に起くため東大門から歌時歌道の立起響したが、8世紀1日では歌歌歌校が風君三年「三年10八十六名は麋歌の曹微地に起くため東大門から歌時歌道の立起響したが、8世紀11日では歌歌歌歌校が風君三年10八十六名は麋歌の曹微地に起くため東大門から歌時歌道の立起響したが、8世紀11日では、 重傷者を自動車で府民病院、城大病院、瀬戸病院、植村病院等に撤び、輕傷者は帥範學名は重輕傷を負つた、罹寒運能時に各方面に意味したので、東大門對、體質疑及、節獻その他から雇うに歡助

振つてストップを<equation-block>號するので、 る。なほ十六號軌道中は龍頭聯で 来てこの影響を起したものと見る 遊假瞬差の汽車質片道州八銭(子 期引が出来ないので、京城から安 汽車(超は三十キロ以内の勇め監備

へ號貨物のタブレットを受取り同 ることになってあるが、

下飛術費は重易で取調べが出来な

め係員がかけつけ機事局から出版一當中であるも奏びに死者は した過量競事といもに避場機能と

五十分から四時廿六分高崩放する一般の観測用として間日午後一時

明り至ったり 引 京城地方

極安全

、木村胜君の二人は内出館の鳥」 二人重體

| 肺臓器核では巣体突線と共に際質| に収容能もに手雷したが、丁度師| 出来た、なほ間核は安否を領づか

場に收容し手當中

幸に赤十字の醫員が來校中

に母校の武道場 せてゐたので比較的手早く手書が一

恐縮する往

け、貧優した友人を自動車にかっ

ぐましい活動をしてゐた 相すまね

學校當局談

智館があつて間病院の先生が來合一るる

校のプールで赤十字病院の水体器 よ災児野が聴かけ大混雑を呈して

殿中外商業が

かとりで大将

猶豫期間はされても立ち退かす

羅建署では石通告を待つて二十日 防間、帰制歌去教行に関する打合 の郷理を下すべく肚を挟め、十六一ある。なほ十六日現在大御主番中(を矢人に引き渡した)の郷理を下すべく肚を挟め、十六一ある。なほ十六日現在大御主番中(を矢人に引き渡した)の郷理を持つのみで「渡鬼媛皇の変勢仙」でごと戦明光體 へた後脳嫌手段をとることに決定 から数日に亘り、今一聴訓戒を加 に對し建築物量制度去方を通告し 関係官者は勿論、融書間にはこれ を非難するものがおい には羅律建設に邑民を指導すべき 立場にある堂々たる公職者もあり 誤つて天國行 〜强制撤去の通告 十五日夜九時頃、騒行かれぬと 同人は少年時代に騒をおかされ

これは河豚中毒

融行するため、全国。 した、右級去訓成脈に強制撤去を

分け色版度及び緊然官数名をもつ

てそれた、組成する十二の銀行班一版を喰べ十一日朝中海で死亡しててまた。組成する十二の銀行班一版を喰べ十一日朝中海で死亡して、ことに 検視をうけた (『)は去る十日夜季節はづれの河【釜山】 魘磨用海蝋販港の金小砂 るの間遺儀部とという

后の申撤生したものは俺かに三十一るが、この悲しむべき、醍醐主族道知事の政治を受けた四百五十二一を組織する連飾も既に完守してゐ

設見しいやが上にも神器をとがら 度は日本銀行の五十銭銀貨の時 れ殆ど作日のやうに偽造物を

大邱郊外は飲料水切れて

不壌の街に

い振られ男

せに火を放

その上瀕死の重傷を負はす

今日 | て全専順大邑総設士木糧良満氏の | 行き大同島下凍約 | 丁のところに

上水を買つて飲む

洋服ボケットから現金二十八個人|繁留中の船上より糸を張れてゐた

た男を縣助戦出所政が連邦した、に押し渡され頭先した、先輩はヤーの経口を制機取つて逃げんとし、が足をごらして江中に順落、激流 【平壤】 十六日午後七時頃府内標。を開わられ足部に打撲傷を対び早 制用相撲にかか中国を曳き通行中 校前婚切に添からつた際折勝年東一旦り粉溢を働き目ほしい物は全部 「馬山馬山行馬州午前五時十分酸 入質して消費してゐたこと自日し あるが最近身分不相應の身なりを たが見下戦明せるものよみで被害 査ったけその原より出意中の器で 「平塊」 や壁形に興星五二一臭品 たるところ本年一月以來數十四に

内増山町、新町方面に水斑ひに押

てあたものである

魚釣り少年

仮店の雅沓を狙び揚摸を容案とし

総谷郡加山面生れ選城郡運西面院

せるなど喧噪騒ぎを極めてゐ 加して飲料水は水道であるた

山洞の一部に民は大撃して採山府

領金千代胜則で落町劉學柱のチョ ◆平型形型養里 霧市場岡田面店

代の折柄柄の水道も大脳歌を受け 状態がいま数日間も続くと節約時 のので石川龍一様いくらの切符部

を探りがを買ってあるが、かくる

|四人と一しよに大励狂に魚釣りに「治ニ週間を熨すると||町九八幸志覧。」に耐災の子供三||連府内朐峨揚院に入

間代が滯り

したが右は新陽里一三一金組織へ

生る丘らししているが事情の内容は次の通り

部端まで投げ流し温寒の限りを強

の石を扱き勘だしきは季の変女の

したので憤慨した李紀建は家主天

北方面坂路切と稲度路との間に継 【野南】十六日午前五時的羅州縣 夫婦で李の借間の慰を曖昧し温実たとて家王鑑契は去る十六日朝、

三十男轢死

精神に異狀

「大邱」前州科利安面芝山里一五

|果の一般を月||圃で借り住ひして|

ででが最近一ヶ月年の家庭が前つ

四年の懲役

憤慨した間借り人

観暴家主を告訴

偽造の満洲紙幣 高の修服があつた、なほ死時の修服があつた、なほ死時

別、清州署に出頭し、縁に行つた

東京大相撲

て他へ那線したので根果は下七日 と空間のさ楽しさから幼兒を連れ 疑問に一間を借り鈍しい暮しをし

てゐたが最近第の未亡人が生活難

整面には家庭不和または虚律が耐に終命したが彼女が服務自殺した

能の道見の四人が清州に出て來て一を加へ清州的院に遣ぎ込み治療中

児("o)と弟の未亡人金氏("o)及言!

後相求で進女も死亡したので女

三百年前八時頃市佐曹遥を聴下し

清州、全国の株しなから再級し

未練男の失敗

養妹に説諭願

■名れ校文(***)は四年削貨第が第一妾の仁淑はどうしたことか奨器十

【新義州】関境の神経を尖らして「後不聚に熟経してゐる間に乳房で 毎日のやうに發見 安義地方は大弱り

一揆は十五日漫町殿道用地で華々し

【馬山】横綱男女の川二行の大相

馬山も盛況

く興行、脳内はもとより地方の翻

問題となり新張州は勿論、道整派」が蘇生しなかつた世界は不拘束の ては発に平北整然部及新義州器の一般見、狼狽して幽急手當を加へた 部では真内一個に亘つて警告を載しまるその脈で過失致死被疑罪で取 嬰兒を筆見死せしめたことを後到

和微池二村上時前店及安東郵便局 棧橋に怪盗 兩換金を失敬

夏運(三)は昨年五月から石場町橋 ある、なほ脳女は登つて異語機に【横拐】本町辿り値與商館整工率 歴化した事質を採知されたもので 抱へられた時も同様の事性を凝起 員が軽見、取押へ平勝者に突き出 質物中の新里一三一黄澤雅(エット)の 鑑口をスリ取らんとする少年を店

死人を軽ね、羅州紫萸が出森東副一時原両人の媛蓮花(デ)に流緩し即北方神殿以と総理解との間には、均美未向俊(ご)は十六日午後十一 【海州】股梁郡北部面艮爾里李良

十六日午後一時頃和信百貨店で 身一数ケ所を刺し崩死の重傷を興 は質内に非常識を張り犯人嚴採中 | 銀鹿浦巻では手配により直もに独| 【平碧】 平郷の巻栗鹿馬が良る、は姿態を極めた

添展の母親

で来に築つた女が薦々した現場 十日 落開けて、命を取り止めたが全浪を少なくとも一ヶ月を要する見込み 中 寒寒児 手りなくとも一ヶ月を要する見込み 中 東紫沢 手り

明大と京電

現金を奪る 行商人受難

仁川】ファン熱圏の東京大學リ | 花形京城電池と母殿、こゝに保生 ファンを唸らす 人 の复筆京常が超まなよ、再び見らい チームの最高能明六と實業テーム 「 四十一團蘇を營奪された、訴へに投の峠で強縮に避ねれ所得の現金 **福産行政人都返送。こは十五日女** (釜山) 魔鬼尉山恵託東面塵窓主

を「信大く」」が宗建、際題中の頃を見 所内器町二根版第に投稿中の白風 とれた、同なは同日午後下時頃

| 十六日頭米希した、一行は華天文|| 義を見付けて編書の人となるので | 百合子さんででが混じり悪味が、 | 近端が中さんの第二第二行す名は り。やがてその家庭で護者な配得 | 常時高き觀見返に眠いてのた時に暴天! 愛園郷人館の䴙䴘になる | 日報監史交に議警は戦の家庭に人 | が三人、 横に目立つのは東京県

李相紙(こ)しけ十六日後平脚器に配 (平里) 府区版町一棟上樓抱護技

客の財布から

異彩を放つ渡滿女中

東京事件に煉く橋本嬢や

高女出のインテリも混る

多庭の不和か虐待からか 謎の服毒話題

め何者かに密取されてしまった。

【清州】市内東官職が形存著夏(三]體客及學校生徒の見物で大盛況で| あつた中人後の勝負は次の通り

設出新大 羽港海灣

の宅まで追ひかけ同僚五名ととも く器り飛ばし奥に逃げ膨る技能器一四金承便でごが何等の理由もな

せ身で弱々しく

血の氣の少ない人々が

外交員受難

傷を責けせたことを平勝若野が繋に殴り込み離面そり他に敵死り重

腸の機能を

活潑に働らかすと

丈夫に肉附稿々しく肥る

【李惠】十六日午前零時半ころ府一 瀕死の暴行 延用高女教諭 中島 豪一江原道へ出向を命ず

男優を慕ひて連續的逃避行 に狂ふ戀

し出我的目の六日先つ後女を香門 |り海州縣町近出所員 心臓の强い十七娘

連絡船の出帯開院に第一楼街鮮銀| 作と疑しき音階一基を百聞で貫受| 慢したのも束の間で引き揚られた | うた稗名は窓に機の逃避行を決命 **一氏は今年二月間忠南韓山都徳山 が豊雄代金を寄附したことから悠。独行物である着蛇ごりすせ寒とっことによりと歌っていませて、これが自場生活高島雄雄主保。け邸内に建てたが宮根入自島岐氏。て一先づ海州與行を切り上げ次の「の十二日こつそり海州に舞の殴つ【樺山】 新外京場生活高島雄雄主保。け邸内に建てたが宮根入自島岐氏。て一先づ海州與行を切り上げ次の「の十二日こつそり海州に舞の殴つ** 世共朝の総人間志が進河を築しん。見えないので、不安に駆けれた缆、家を飛び出し行方を曝ましたので通じ、約十日間の奥行中窓ど、縦目、圧をはじめ原敷の連中の姿が、向、上、壁が帯所引揚げの十四日交も、通りでは 日本学でもその文章日が来ても微しました。 すつかり巻つて採出紀徳に行つて「を忍んで待儺してみたが財史の数「氏れ発にやむなく遺骸したことが後、金香光(三)――復名―の『教説に「無虚家出しても沈が東の数「日の演戏に再三日薫べしたため後」の意味が下重行用できまった。 の程東産州で興行中の実際数の男。ふことになり彼女は約束通り六日。女は線の最しい監影中にも彼此の女杢明花(1)=何れも瞪名=ほこ」に光褪せしめ炎らで二人が落ち途。 れ郷に引進された、鬱に夢中の彼女杢明花(でゐたが同語圏は去る七日をもつ 女は事情低緩のため看機一週間後、刺戯やその脳でもこの心臓の強い、たところを纏からの摂然顔ひによ。を探してゐる

知らずに買って

あつさり百圓流す

石階が国有であること確定し、自

大然痘患者を

何でもないことにも、

悪くなるが、かいる人

安眠てきず、

かダルクて 頭がボン て、夜分は一々は ないのに揺れする様に一れ、元氣がなく血色が

校が、風も一ため、身體が痩せやつ

ひ愧よい便通で 機色に現はれ、腸が整

新、陳八謝がよくな

ると、随つて何

胃腸の弱い

ハに多い

類は織弱い

一ず、滋養分の足りない

神経衰弱であつたり、

|北て胃腸の苦しみにな |ある、丈夫な肉付て脳

り、血にも肉にもなら一々しく肥り、血色美が

春先に威胃を引く様な 強壯力の乏しい人は、

皮膚に抵抗力もなくて

肥り得ないのである

|消化がよくなり、滋養

| 胃| 腸が暴いと、美| 分の増加は、新鮮なる

味しいものが、

血液を殖やし、弾力の

邪が少なく

郷々しく、

一整鬱のため血液の循環一腸も自然機能が活潑に

|もわるくなり、強壯に |なるので、食慾が進み

平北江界の不德漢

皮等倦怠し易く、常に一本を顕壯にすると、胃一が強くなり、勉強も仕

あるが、此の一番肝腎 事も而白くなるもので

な身體を気から強壮に

するために、近來改養

温止劑の養命酒が益々

好所でありますから、

よりも、身體のやら、元和を生じ機気

時の間にか、頭も軽る

發れて大目玉喰ふ

| 上版の二名は何れも家族に天然度|| 「同詞、洪宝虎及公北面勝芳詞、金 を避れ機族及近人等の宅に隠骸し」といる要脱やが面質が振は頃ので高思考誕生せるを密かに當局の目。城部無日面龍川温五二尹金松(木) てゐたことこの學法學是此に撰知一路書に化け、本年二月頃から同面 務めてある

とがこのほど羅用者の耳に

掘は洒猟が離れてゐる蓋明けは二盆鮮から駿馬が起まり新星の蔥馬 十日で二十三日まで明る二日間休 んで二十六日から二十九日まで再

こんだ未練の惨劇

側の話で出温馬は百頭を越す多数

が迚も進んで

朝晩少しづい御愛飲下

を御體験なさるべく、

夢こばれる芳香美味の 御婦人、子供も下戸も

上に世にも貴とき眞價

嚇して三十圓强奪

り市内に出て来ない

1ました戯。キン

平壤に怪事件連續

八、九の三日間いづれの日が記なほ日程が一ばいのため十七、

警備艇入港

郷所を設け愛知曹政・家庭接校生 今……不思なこともあればある館辞所、軍人館館、所総群上に構 かったらしい終す とになつてゐるが群山では國路鐵一個威者至州 遊べてあるらしい が紙上、菱船端の取い概を知り早一盏(十年十月六日受附) ので、服つて貼りました歳、キン一眼かな気分となりました。右鍵織

-日午後六時扱錨、仁川に向ふこ

◆神経衰弱の人 ◆強脳強精の目的 ◆育血冷込みの人

下目字案事ニ 御・ さのに存命をでせて い上符の刑所と注。 東京の政策の かかに別のの漢す。

澤養命酒 信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許

●全國有名の薬店、百貨店、食料品店にあり。 資料幹館質牌 品切れ等の節は便宜上、東京出張所へ御註支下さい。 徳用 大 靴 三

藤遊殿記養命酒本舗天龍館

代金引換は選得策要を頂きます。 **甲 惠 所養命酒 本舖出張**

勝院へ宛てヘガキを御 世系能容な上述のでも 世系能容な上述のでも 世系地系の概なが出 のでも 能震武使用小瓶一杯を 抗香用 一面五十餘

私は小学校時代に製飲器食をしま一選買求め飲んで居りますと、何ん 腹具合が良く丈夫に肥る 群馬縣 川 島 信 夫 瓶小 さい。

中国 だたる深山他圏 にして京都美味 にして京都美味 近なる森山仙都

のが整膜となり、基準に変るとなく郷のメク様におり、北紫がのな態を取けました郷黒、い お顔で含が取くなり、如 お顔で含が取くなり、如 お顔で含が取くなり、如 お顔で含が取くなり、如 お顔で含が取くなり、如 お顔で含が取くなり、本郷が に変し、空災効果の似だなるのに だったのに 一般を変融してをは変化して響りません。 一般がの様となるのに 一般でありません。 一般でありません。 一般でありません。 一般でありません。 一般でありません。 一般でありません。 一般でありません。 一般であり、 一般でありまり、 一般でありまり、 一般でありまり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般でありまり、 一般であり、 一般でありまり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般であり、 一般でありまり、 一般であり、 一般でありまり、 一般でありまり、 一般であり、 一般であり

呈

井上獨逸博士 中尾葉学博士

處方 指導

ジスイスマグー語級服

羽廷

初夏は眼の受難期だ!

だ ませんか? 脂が出たりは 質あ 何になく霞 充血したり、 なたの



源治的理合<衝を原根の病眼●

その療法を推説いたしませが最も買されるい眼疾。細心の注意を要します。

ませうの 灰の種類と こゝに我

難期ですから、特に限っ 肌やうに初夏は一年中

の衛生には

トラホーム 通常慢性の經過を 膜の炎症に對して最も有効に働きます。質の炎症に對して最も有効に働きます。です。ロート目薬の優れた消炎作用は食 です。ロート目襲の優れた消災作用は角を炎症で療法は大体結膜炎の場合と同様

自働點眼容器

器

結膜炎は

症應適

價藥 ◇ ◇ ◇ 小児用 用 瓶 瓶

を(歪ぎ4の部下)プラヤキ **法用 便 ●** 滴一は嫌目はせ押く観を4ゴのよの瓶 りと 利便 ぬらなに駄無もし少が嫌 すま出つづ すで器容U點の式新最 たね娘を演誕 生雨

の魔何・國全 りあもに店薬

こり目・つき目・めばし・はれ目 等やに目・ち目・かすみ目・ほし目・雰日格 に のばせ目・はやり目・たじれ目 九血・麥粒 腫 等に晩嫁炎・角膜翳・結覧トラホーム・學 校 眼 紫桔膜炎・角膜炎・疲勞眼

膜炎眼

マズ、イタマズ 安心して使用することが出来す。これは多くは急性の結膜吸に確つてゐるのです。 お子さま方の緊眼には小児薬用として 特に處、お子さま方の緊眼には小児薬用として 特に處、お子さま方の緊眼には小児薬用として 特に處、たりすることがあります。 これ 装物の限定、消滅去助行すること。 タオル、洗面器等を 他人に関れさせぬやう、 は 選) この頻繁に罹ってゐるギのハンカチ 二、三才から 七、八才までの

にめた

の兒小●

い。提出は毎期法面後 および 日に寮国に渡けること、ロート目職の出版を賦行し、これを兼長に渡けること、ロート目職の優れた作用は海氷が悪化せぬ内に将勢を抑騰、原座は海氷が悪化せぬ内に将勢を抑騰、原座 親力障碍で失明に迄いたるるとが勘くな

房簗民安田山 可等重久南區東市版大

色はどんな服にも自が新鮮味を表

生地は絹地の服の場合は琥珀

弱く耶象づけられる明明な楽師、所謂力

てよろしいでせら、さて、この

は細面で、目光の判然した理智

て御覧なさい

避けなければなりません の力を弱めることになりますか

なりません

16

化粧をなほ

ع

萃

引立たせる工夫です

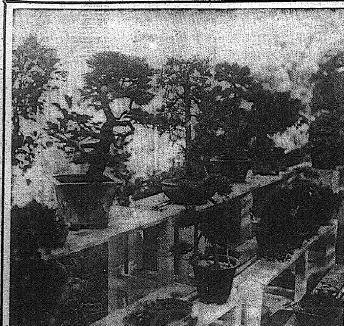
山屋に伴らせるなり御自分で作る

ひどんなにあなたのお顔をひきた

想をお選び下さい、歯脇に附けた。首の長い人はこのやらにしまつた。

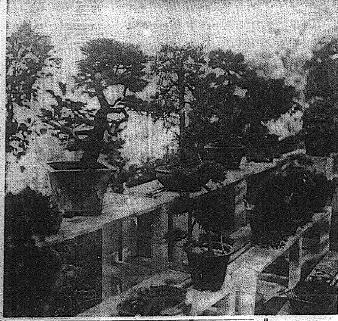
い対顔の人に但合ふ取です、特に

(16) 戦合 審漫案新生活 (15) (キマノイテンタ)



この整套分の中で問題になるの

推動性費日夏の中では最も緊急便大児蛋白質です、大豆の蛋白質ははその肥料の主成分をなしてゐる





過信されてる お豆腐の柴養

み込むまでタップリ注ぐ事 み置いた水がよく土分上にし 由やつたがよい、なるべく汲

構、そして一型持ち蹴つたら、

をして、週間位日**臨**においておく事が次事で

天野彩翠閣主人級)

砂だけで植まる、大丸のものは砂だけで結

れるから顰め用窓して行く事で

注意は?

事が大事でなるべく、そこの土をたらがコケで根をよく包んで来る

成つて置けば包皮及種類が

版因による交集程度も種々ある、 答】潮戸病院長 孫久 weba 近頃はやりの行山ハイク

迎されるやうになります、豆腐は「煮が年や粧砂などには動物性能を動きつばりした冷奴などが軽」に出来ない事で、特に観覚眠り、これかり得さが別はると共に、一つてのみ生きようなんて事は軽 冷奴黨がつかり

裏に出意しないとひどい目に置ひ ませう

特に夏は腐敗が早いので新鮮

で行はれますから非常に腐敗し駅は腐ほその製箔過程が大分水の中

水にて拭く丈にてもよくなりませ

う、水で洗ふてデルマトールでも

「東台製が、よう」。 「東海製館に分析すると」 ヴィタミンの皆でよっ、 「東海製館に分析すると」 ヴィタミンの皆でよっ、 「東台製物に分析すると」 ヴィタミンの皆でよっ、 「東台製物・よう」。

だけ取替へますとおいスタイルも 一介して餌とカラーの顔相美に就い 題して最新流行の集ひとなると

能標の洋泉のカラーは正し「お家に否した點がありましたら仕ります | 此のカラーの取巻へです、鯛の中

可愛かり過ぎて屋内に残つ

をになるとどうしてもカラーが中|握の、能も気の利いた雌生法が、ら噂の絨を殺しく見せるといふこ|いふことです、この、つまり古祥 せらか、よう一度原理して下さい

職の製化工作は化粧や結要に お頭も忽も聞く始り、反動に

番目立つのはドレスのカーい理論の下に作られて居ります

てればお顔の美しさも一層はえよ て説明いたしませう。なは、特に

とが多いのですが、輸出か

から暑くつもや盆殺ものも多少弱りますが、これからまだ

ではなるのですからその間の注意について述べませら

からといつてひどく弱るものは大龍網装には

理論を知つてそれを合理的な形に

何要い曲線楽の様主は、このでう に守つた解説法でありますが、 | 頤い器の張つた、日の大きめな 的けますと、顔の感じを始めて はこのやらな帰い感じのカラー まり頬の肉が締まつて、目光の **血液能なしかも大きめのカラー** 峻的頭の入さい人、

一論と金然反對の情成で御自身の所 以上は前の綴と、歴史とを検佐順 小さく見えて効果的でこざいます 調和致します。 やらにデコレーションしたものが は窓心鉱しません と関係に現紙がおありなら此の理 そしてお顔が態分

一般の如き平面解なお聞には一層 勿縁取とマッチする色を選ばればなお聞に似合ひます。 丸間を 芸 して、それは繁晴らしいものです い近手なお顔には、カラーもこの して、それは萎縮らしいものです この緒の様な幾化のある型を附け 美しいお顔を帰調 失敗を緊悟しなければならないでせらが、

內首都本關義的注意的時日城京 **靈智蔣日一人婦** 第首城京でま時四後午らか時九期午日七十二會慶を城人の事理が補 ま集数多連人婦がたしまき開を『會習講日一人婦』で館會養修の町 (りま集のそは異常) たしで合會なか十版でつ 制湯に入れて經く削齢させてから出来るなら買つて来た豆腐を一態 冷し思ひるがようしい

手腕した

では、 では手術さす何かの緊長で高す とは手術さす何かの緊長で高す とは手術さす何かの緊長で高す とは手術さす何かの緊長で高す といる新聞版告を見たのですが、包 れば十日間にて全治する、手術 街が上手に出來に騰せずに全衛 潮戸病院長

明治嬰菓京城出京城府進業町一ノ二〇

張 店 粗贈呈いたします!

のものかと思ふ、新聞の鷹告に 利金は病院により異るも三四個が る際な器能につきては小生不幸 辨當と喫茶

の場合と蘇起手加減せねばならない、挺雨 削にやる 肥料内地の挺明は早いが、こもらは七月中の以後だから、内地 もよいなどくかいてある影物があるが、あれば内地の本で

は腐つてしまふから番一度やつた いに物によって少しやればよい 出かけて、何かいくのを見付け

あとは瓶雨あ

*** 肥料は今やつてはいけない、よく六月中島肥して

のでせらか、その療法をお致っておけば如何なる結果を求 ■ 男子の包皮炎をそのまく

ものは其ものを治欲せればならな の淋疾其他の種々の微描等による 源にはならぬものであるが、急能 河源にして置けば当連はそんな病 してなくなる事もある、多くは 軽いものは清潔に過酸化水素 「記事を表沙汰に致しては軍面倒 「ウム、単性なは代官栗原おや! して、それより何と致したか?」

跳り まして 御座りますが、今宵 となり、財政の奴職も要心致すこ **愛悟、依つて、當明神へ祈願にま** と、心得、父を病死の誰に致して いよく、栗原の許に斬り込む

「何らず出てまるつた。 お代宝に取 つては一大事のことおや!是非と 『阴朝では間に合はん故、夜中も

上げまする・・・・

た例人の、北北がある、 云、浴をな 代官屋敷の門前に佇ん

その観侃を把つて、門前にかいる どうしたことか、交兵衛は、

級内を請うてあた。

門番が起てき 夜中ながら、是非とも代官栗原と 気まう!お顔ひでこさる。 と、使れ籬の如き聲を出して、に申し上げたさ一態あり……』

『何事であるか。お願ひの願があ

是1個へに高良明神の御利益によ 脳らず御主君にお目にかくるとは

得まする何卒今日より

と、 語:*、

一是と申する、強きせぬ縁おや、観

云つた。又兵衛か、

さならん? 上肌の許へ斬込むなら 回志は、既に相果てたるも、今日<u>聯</u>

ろしく御討らひ下さるやう 数しましたらよろし 文兵衛は、 融兵衛



我終つてのち、 一只今も申す如く楽風の話より、 斬込む助力

の者があらはれ卑怯にも、父を欺 既る途中、信田の歌家と申す所ま でまるりますと、不感に、五六人 軍學兵法の議義を求めてまるりま 光方に出向きました。然るに、 した故、父は、その招待に励じて 夜に入つて気服の許を斷してつてのち、極を馳走にあづか

ウム? 「是は代目家原興左隣門が父のた

山木と申すものから、酒に醉はせ一と、云つた。スルと、是から幽 み、軍學の諜炎に事寄せて、断く 取消らひしことを、安眠の家来

規

ヨコレート(大、

上病院

ます、特に冷奴には往意肝嬰で、

『妙楽に御座りまする。然らば上 『斯々鼓すのちゃ。よいか?

を求めることに致さり 超手として、萬一仇敵を取り逃が すやうなことがあつては面倒し **山脈以すまい、胆は、大紫の裔を** 込むに気しても、産権では先方も 御座りませうか。 は、計算を用ひて興左衛門に面質 「船兵所、是れより「震闘の許に斬 「知何ぞう と、言つたのソコで馴兵術が、

と、細くと、

に換引とルベーレの分圓壹ト

もう夜も少は、スル

伯

正美温演

ノ呈贈を (れ入籬便・筒封) トツセ・ータ 日五十月七・切締 と

Ⅰ・セツト ⇒封筒、便筆入れ)Ⅰ 御持夢下されば引換に美しいレタにして左記へ御郵送下さるか又は 圓分のレーベルを封御ココレート(大、 小何 端.**Deiji** MILK chocolate 糧の 康健

《競ならしむ。 『合物にして神経を張壯とし活力を興へ且つ身體と意味―生命―の力を生する重要成分にる有機性 剤として世界的に貧用せらる。(旋劑・粉末)の第一線に立つべき健康の要素を人體に賦與す 經衰弱 治療劑 ◆ 體内細胞の新陳代謝機能を高め 體力精力 ◇ 神經接觸・ヒステリー・健居歴其他總で |陸臨健闘に著効あり。| |病後恢復期・小児の觀宵増進・受験期の ゼルル学工学宮計日本學術部より町昼文獻は大阪市東區瓦町三和ビル場西バー 野茶頭になる。 粒狀フィチン 弊 約 店 東京市 小西蒙·島 居。三 兵群本盟代理店受賣元禄式會社武田县兵衛高貴

効力

アンドロ

京 城 興 行 加加 會

京

本 目

電京 城

金

銀

Ė

城

德

電話本局長 二 五 七二京城府明治町一ノ五九 電話本局長 二 五

京城府南大門通

合西市脂ナ各 成 性 ソ種

調チチウス サツリント サフィント ノラーアトイナ 旭型品板ンプ

入輸直米歐

嶌 装貴カ蓄レ金牌

H 話 本 本 7 五五 目

花

電話 本局五七京城本町二丁目 F

理 京

料

高京國日丸京楠

自自自 動動動

麗城產本

動車車車

城モーター

電話本局八二五番京城府旭町一丁目 和 Ŧ

電話本局五四一七京城蓬萊町一丁目

No. S 7

十神 郎秘

京城市一丁月八二 景望 坂 井 丁鼻咽喉科醫院

清器

★未經驗者は懇切に指導致します

別文様医を関いません。 別文様医を関いません。 別文様医を関いません。 別文様医を関いません。

現在都住居の土地でいくのでも活動水出来ニての東在都住居の土地でいくのでも活動水出来ニての

陰會社に御入前を御薦め致します

再保險界で成功を芯さす方は最大最優の我が第一番兵保

支

店 社

一徵兵保險 徵兵保險

京城 株式

支

店 社

西三丁 目

第 第

會

利益配當を附す

豊富なる

保險約欵を完成す

寛人無比の

眞面目な努力家を募る

創業四十年の

歷史深意経験

王座の姿 **意**干 五 契 億約 億 **H**. 186 参 ħ. T 百 萬 萬 萬 (J 圓 Ú

初

飯倉だよの

島 崎

藤

村

校學女

の源の響

百六十共刊夕朝 デリ 空月 おか 4名 人行政教育 介之三川が、人 紹 申 用丁一選子太原味文 計報日本文 近海安全 所行会

国銀幕の魅力ミリアム・オフオ:… 国建めオリムピック 環熱運動のに対す 東洋のようこび……内臓・副英成功報告記 がいるのに対する。 東洋ののパブ草 地である。 東洋ののパブ草 地である。 東洋ののパブ草 地である。 東洋ののパブ草 地である。 東洋ののパブ草 は、 は、 のいのしる。 でいる。 でい。 でいる。 でい 時事總許(空間の) (山王兼話) ――徳 富 猪一郎 久しぶりに見る日本の女… ※紫語で佐藤銀子 長篇小婦 人 嶽 漢 土 出 て よ (まらき) 鳩中雄作 長篇小女 一性 月 評 (副離析学) 山川菊菜 新 主) ■ 大女マグ・ハリの気を(おしれか)。 お幼の変と線布、このこつのまざなへる臓・一番月ロ 東 維

っさまよる修道尼

武く長田時彦氏の翻浜の一支・野舎に、宗教、人生の問題につまり、野舎の禁間脱出を機會に、兄とし

彦

「誰れが羽付から」)…惟田 大五郎」の大河源祭と現れた。

字がを護

Ĝ

長間

19

田町の土居:岡田順子図 離記:南池 寛

着き女性へ

【批判】妻と他の途は一つ………金子しげらる生活力なき夫と離婚し他に嫁すべき

0

(百)製食ヲ廃止スカリニ古ノ使用スル西盤朝鮮地方の就廃止△ 昭和拾壹半五月八日西

泉城地方法院

我社の保険

育

結

婚

保

兵

保

礆

斯界は絕讚す

諏訪根目子 一夏にある女の危機を護る命

院の事件)平一家らいてう 無味)杉園 平助

| 14刊 金子しげり | 14刊 金子しげり | 14刊 金子しげり | 14刊 金子しげり | 14刊 金子の問題 | 14刊 金子のでは | 14刊 本書 | 14

「各に近く□無罪の恐怖の囚わぶ戦勢故に□期弱情の囚わぶ戦勢故に□期弱情の恐怖に関する 大 甚 古 □多麗の個みで度女を失る (##1)福島貞子

女性も弱い聰明に、維伸 団性の問題 版出書圖育敢

番五七二〇一京振・洞観覚城庁

□夏場所 三色版子に語る母の讀本科語の斯生 ★日章旗: 前看(Na) の一文。一)・重野樂選を告日し、)・重野樂選

PA!

多是

コロヤマ小粒品

图戀愛問題

図青春の問題 郷原 燁子 回形がある。中国職業婦人の問題

繼原州支廳

商業登記公告

/成完の美肌素な朗明・點發出の粧化情表的代近

日發

最大最優なる

さふきささ:ン Q 松小村北・ダーソー 二完枝邦・んてる 19 北・ダーソーンレフ 二完枝邦・んてること コヤツ部阿・ラリバサルサ ヨキ川美・豆 つ 20 雨時川谷長・エ

0アンクル

男の

桃子の貞操…字野千代 士·松本泰夫差

の日記:林美美子 に加はる世境と機構(の思) 方様々の変し

お嬢さん・吉屋信子 洛葉日記:岸岡士

店商平園屋平●京東●鑓本料粧化トーレ

の總督に隨件

野

女護ケ島物語リ

る淵

集闘部落の採記を見ると則記の通 得出してゐる關係から、海岸地帯 り水が地下水となつて海岸附近で たのだと記録されてゐる、次に

飲料水を求めて、數々の美談!

あったが鹿に地方長官震滅の質疑の地方長官震滅の質疑にあったが鹿に地方長官震滅の副小臂頭に於

にまで備

宇垣總督の計畫は敬服に堪つね

ためる鹿野千住製絨所長語る

飲米不足地方には 晨相が地方長官に監督方注意

府米のうちより背萬石一百萬石と へありとの報道は日本を初め明備

知事部長級を中心に

して主力艦陣容の強化を第一ケ年計部)を建造すると勝へられ一変数の主力艦建造の決議を聞めつ 動が九月上旬行はれる野でとする超當度範囲に亘る第

移民計畫は 双手をあげ歓迎

本月末迄に提示

・ 「東京東語」今後の健康維発が大| 申込に搬光不足のため川間を登っていから見動的には関れて を持つので勝軍では旅歌郡・戦和の 「統に裁判し入年酢米一四四・〇石の店もあるだららが、用件の主「仮入総総総郡・戦略がに戦本戦齢級・八石、九年酢米一四四・〇石の店もあるだららが、用件の主「仮入総総総郡・戦略が、戦略の「統に裁判し入年酢米一二・九七日川外事課をも同會議に別席さ 「東京東語」今後の健康維発が入| 申込に搬光不足のため川間さないから知れる

他に設勢し八年産来一二・九七日申込に飯米不足のため川戦きなど

光行競争には是非

市館館 」は解消し、表 置される歴史で

が、一司令部は

照時、平時を削けず航空省との間 10 (東京電話) する際定である

前一時から折相

ヤマター号自動三輪車

1 日日と、1 日日は、東洋北流

() 里京世話] () 里京世話] () 里京世話] () 里京世話]

早くも英米兩國間

めて居るが、ニューヨークタイム。シントン特能によればスタンドレ

政府書局は異常なる駒心を示して一左の通りである、以上の最道に剝してメリカ の見解として際へられるところは怨を発道するに決定したと際へら と善けれる、なほスワンソン提督 ゐるが、ユニパーサル通信他のワ

ち一名は内砂形長級の中野どころ

大西洋横断飛行で開かれる萬国

上れば顕改参加 ルイ・ヒルショ 間に持ち上つて 云小津世がフラ

廿一日を選んだ珈山は一儿 をする像定で 本線 ・ブールンエ瀬行 田のコースはめい が大佐が大西洋 てパリに創着し 業副/手軍

東京 (東京) 東京 (東京)

るか何うかはまだ解らないが▲

新内頭が本属でこの計

くなれば歌らく



関連など ででいては従来の においては従来の ででは今市」 脈に

0

力名分進呈創業都汽车 店商郎太治井澤 二島松區西阪大 #058-1488

局長級 □ □ 一名勇退

夕刊後の市况

田中半四部氏一周の高め同上

依拶の為め十八日 吸渡赴任 である十八日午

工作機械及工具

呈進報商

倉橋政次商店

天阪市南区内安堂寺町三旦二

可豐富別期

施行に伴ふ事務官場員一名

殿自治活理實施を 7 他による本一ある、何ほ事務官環境は京城府の

エタバイ新七風 エタバイ新七風 世元 風二東湖ベ 調で動新二八回五 佐藤俊郎引 大 完全の 大 完全の 大 完全の 大 完全の 大 完全の 明年パリに於い

馬車、荷車用 ビーエス・ゴム車



荷物を倍ツンデモカハ半分





制康治析

主意が駐回政治に取りからつた

この夏から日本ア

ラプア運動 社說

エ・イングランドの「欠破成か」 肺に表帯がないだけに自由に動け (二、鹿頭婦人というものは事情を起きしておりた) と言うまされ、 性、一般のない、 にないであるが、 質 砂塊デーヴィランドの「欠破成か 肺の方が似音をしてより強化者 (数・1・スノデン物士を観表したところ、早浬學校 の標に全へられるのであるが、 質 砂塊デーヴィランドの「欠破成か」 肺の方が似音をしてより強化者 (数・1) であるのけ次の四つであるが、 質 砂塊デーヴィランド・スノデン物士を収録を含むしておいるにない。 と 一次のは、 一次の場合をとしてより強化者 (本) を (本) を

純教育的立場 からいる

校長、理事態の選からあがつてゐ

隨

ゲルマン的

数器、訓練の如何によつて適・不 要は観電器としての素白、低・未婚は問題の張りでは

よ。語だ面白くないとあって今度ナチは、語だ面白くないとあって今度ナチスでは全國難及吹養衰弱の情操軟骸上に

することに致しました。(毎回配本に建議前末の特と鑑賞」を毎回配本の附録として添附

豫約應寮者に限り月刊雜誌「欧解 學有學之監管無法

でして、 ・ では、 ・

校大 講東 長 女 脚文 平 一次

在文文注文初刷已に賣盡して更に大増刷るや讀書界注目の焦點となり各方面より 學の神髓を究明するものに關する學界動向の指示棒と清新なる鑑賞 **資裡に締切迫る** ありますこのカードと引換に近本致します) 松紅新藤商店

る國民文學の家庭圖書館前する國民文學の民衆化る日本古典文學の現代化

銀信の地」にこれで曽祗し、東帝の特別、スーコルが延幡無難に織てられる事で著し渡難「百羽の襲撃順を起小娘医五百羽は「君にとつては明朝な登山スケギエの延値間」のてゐる、第三野龍越(昭和十六「南アルブス、上越國境山脈、富士が自由の

付、代送の業務を明始する事にな して増殖を計り、島原部を場合に

かくして世界

「整原圏

北アルブスより画次

一線に立つたスノーデン教授

戀愛結婚はまだ

御入會は只今直ぐに

・ 全図書店に在り /切六月廿二日第一回配本 古事記・萬葉集

川市海川、明和十一年六月より毎月二時ブラ刊行して、 野和十二年五月全二十四巻元第6 世、福祉の都合に、 より必ずしも名数の都を送って都行政しません。 上り必ずしも名数の都を送って都行政しません。 原一 越 四六羽九ポイント一段組織ルが附(内容見 本の通り、郵歌報告三百九十一段組織ルが附(内容見 本の通り、歌歌報告三百九十一段組織ルが(内容見 本の通り、歌歌報告三百九十一段組織ルが(内容見 本の通り、歌歌報告三百九十一段組織ルが(内容見 本の通り、歌歌報告三百九十一段組織ルが(内容見 本の通り、歌歌を記しません。

所 東京中込排方町 平 文 学

年林 治徳 - 〜

鑑譜



:雇出 清人 清人

1、異数なは、部条物の意匠 ける制限

庚、防火地區に於

火構造とすること

萬葉 集 研

事務講習會

のみを残し十八日高協用工場は大任を果し機

一徳福は六十九萬五千八百十九回で るが、前年同月と比べると一萬一 前月に出し九分三厘減となつてあ 【大郎】帯質支局五月分の煙草地

釜山の河豚自殺

着手の見込みてある。なほ第二期工事は本秋

名畵、大尉の娘、上映

本社仁川支局開催

馬山總代會

哀れな日稼ぎ人夫

一緒の素質用上改善をはかるため 立つて林野の取締保護の任にあ[清解] 思北道では地方の第一線

施官の諸 の諸

職業紹介所引近に大庭屋記り発屋 具御よ構き上げる物凄さで、

釜山第八小校

時は大混乱を呈したが約二分間で

釜山北部市町の第八小駅校の動

トタン間根を吹き飛ばし網内の

「大郎」京城の副自由市盟協出選問 とれてゐた大郎の自由市盟協出選問 「大郎」京城の副自由市盟協選出選問 「近年で大打戦を受け、報傳的に 「大郎」京城の副自由市盟協選出 「他を張り込んできて買迎り結け飛

至り、一方嬰糸蜘蛛は腱糸筋髄の際な形田は至く不可能融されるに 総可を要す」との係項と内地移出 を認可せぬ方針とに依つて例年の

朗らかな繭景氣 固城郡も共販開始

7、既田父兄領長、森原殿館戯は「舒守耿遠景郡高は八百五十石、昨」は十五日から向よ十五日間の豫定施歌と校地の務理のため上移所「圏越」那内の春豊原経は職ら良」〈〈への恵である。なき都崇養で

□上の担基腕段之の他の影響で向 ないという状況で、地方から大呼 ・上の担基腕段之の他の影響で向 ないという状況で、地方から大呼 ・一人の担基腕段之の他の影響で向 ないという状況で、地方から大呼 ・一人の担基腕段之の他の影響で向 ないという状況で、地方から大呼

年の實収高七百七十石に比して一で例年の通り春頭共同版数を開始 農家の經濟大潤ひ

に萬歳を三唱、登内にて少世同三

變散心を厳酷し各方面から好許を組合を組織し、是電に徹傍機神、

像院のため遺骸来道内各地で衛生

はないと組合趣旨を説明納得せし

と心の融合だ

農家更生指導員講習會で

伊達知事懇々と道を說く

のため本年度は意味液の脈線上一では初めての訛遊としてこの意味の郷向にあるので思北直衛生賞員 |地に戰略しその地域は年を擴大||清州] 豚皮が近時京震道を初め

大邱は〇・六四の食分

初虧後二時四分

アマチュア手具腔ひく

今後水の脅威はうけぬ

大任の築造工塲引揚げ

ナケ | ら野浦駅安を吹きた店子 『1022 | の来籍を促し器前頭を午後八時か

り消養派部から技術風を派遣の哲側で散防控戦を費励することとな

【大邱】けぶ十九日県界待望の皆 | しかしてアマチュア観測者に異常 | 計上し凸版をして各都市の産業及

| 生徒が同歌歌歌計自作の望遠鏡を | 三名が李副尚長と共に十六日田越||では値正歌歌の終心な指導で彫枝 | なつてゐたが、本年は苧田甫氏外|

脱粋脈にまで及任すことは出來な

ピジョン萬歲

本十九日より廿六日まで赤州郡 (昭 四州面 本廿二日から北日までの水 四州面 本廿二日から北日までの水田郡が原面 本廿四日から七月 一日まで沢田郡が原面 本廿五日から七月 一日まで沢田郡が原面 本廿七日から七月 一日まで、沢田郡が原面 本廿九日から七月 六日ま

大邱の煙草

賣行き旺盛

豚疫豫防注射

き終來に求めるの悲選には之を閃光的に治療の全

薬さ比較服用し白扇の特徴を有物機出しているのをみるもと会ご治療の怠惰から来る個かで表情し、研究した念的に出版で有ります。

世いた - 等へそれん/金一封宛祈蘭した - 第一条の女子校前寺野、金融 - 第一条の女子校前寺野、金融 - 第一条の女子校前寺野、金融

油

要耐希斯安の慰年晩蒔瀬を賦し好、既のよさは萬を使たないところで【ヒ川】本郷に川支局では昨年末』になった、正夫、八重子の大関の 許を関したが、近日瓢館に新興キー瓢館と本社に川支局が多大の機様

大勝

四、本類二へ既胃難四種す合理的二結合セシステ決定四、本類二へ既胃難四種す完全二組之本の特徴予有ス正、本例へ発尿了不信化性出了とは一組之本の特徴予有ス正、本例の発尿了不信化性出了セル人レラ政シー数数 【適應症】 熱素性肺胱加谷品、其急性淋疾、慢性淋疾、

有名地で

局藥店ニ有リ 大 カバーカバ薬化學研究所

村 權 腹 嚴 痛 燗の

一原因であるが故に、食傷、水傷、時候あたり悪の人命を奪ふのみならず、同時態疫務の第 度命え、帝之腹、悠冒等に起因する下痢・腹痛・

列列

なる配合により急性液性の場質疾患に姿効落し か此上なく安心である。ヘルプは高度郷の物理が用ひるよりも、定解ある最良薬ヘルプの服用 米なき被貨削や、垣竈のみ新奇な一時的部行整 動カタル、関カタルの治療には、腐食な割に効

ペン尖のおり具合 インキの情況をより過り - U 3 2 ■然たる瞬和味を 平 2.00 %

十九日午後四時半一桃山新珠塲にて 招聘大野球戰

社會會

めてをり各地の歴民から要望され

衣権力パ 刀と錠急情

目由市場の機能減殺され

人悲鳴

大邱の業者大痛手 | 本二等 | 二個八十銭▲ | 夕で約一英個を投じ無電(一キロ)| お逃は既に設計も成り地に終す損| | 二個三十六銭▲一等 | 夕で約一英個を投じ無電(一キロ)| お逃は既に設計も成り地に終ず損 般来下隔の日本漁鍋団社のドラ 大郎」関北水産は短船網林丸は

【馬山】 凱海島等女學校太台新樂

近く工事人札

鎭海高女新築

側は全く大打戦を受け、積極的に

馬山重砲聯隊 設置中のところこの程完一令を飲つて、近く請買人礼に附す

| 山城公普校の

學童生產組合

撤廢を叫ぶ父兄

再認識で圓漏鳧

さでも明大の健棒を拜見

戰

月池田枝長の赴伝と共に聖解生産「長を律訪・牧文の伴はない歓牛、「京電か十九日午後四時半路山新駅(園城)公立豊通恩枝では昨年四「徹底委覧六名を輩げ十一日他田校」も近けぬところである。前盛りの「園城」 議鎖二部の順正度木をなした、他 場に雲等せんとする處熱戦を説明 古田洋畝底、龍葉常、和信、原谷なり申込者には月賦提供の便宜も

【差山」脱脚重要組合では単西工

咸陽莲組洋服廉賣

で難の長手通

電車の複線

夜店の撤廢に困り

温瓦館で削買りをしてゐるがネッしかる歌で産業処職館で取扱つて 上級七十五銭、空通腦五十五銭、 るる、畑

祭はマエダヤ交長馬、前田吳湿馬、絹藤飛織の夏服地を敷出すことと

者が館合、個々意見の交換を行つ が依然として複綴質場の點となり

仁川のフアン血を沸かす

大會 大會 ・ Bを記し ・ Bをこ ・ B を B

は寄究の餘地ありと見られてゐる

密陽の田植

毎間)全部各地に早期の影鳴の

記長の送別會を料上付少佐、愛甲大・一個隊から榮轉す

何れる理能用腔水池は水量製質で高い昨今郡内五ヶ所の水利組合は 【は今回愈よ鮮任し、後任には「馬山」銀神青年圏長手塚京平

迅速に下刺腹痛を消退し、消化と榮楽機能

変調期利採りを急いでゐるが、 一般は、十五日客成式暴行を関する。 ・後一時から開催

●・副 は 私 六 返 二十分 生十級 ミナ経 大 返 知 は

要に 十七日午前十時から 旅廊で「代任か筋側は土崖が戦、上野内跡」動が脱因となり行機みとなったが「金池安主住、地元側から今井町鶴

郷は地元民一部の反針巡」地臨跡就長と登山署の高盛者長、開報、長手通りの電心観、瓦電の佐久間常跡、官支配人、食

仁川球界に贈る超豪華版

流込む滿洲銀貨 釣錢詐欺が横行し

實地を視て保坂理事長ら大喜び

買快式館は(資本金百萬圓)の設立

岸課長慶源視察

などで工費は三十萬圏である。この 外載 | 1の四氏は十六月午後入時出五分 | んに出皮し風度住民は競々として | 聞き直もに刺立憲政に終り、強く | 本の人は 宅である都員人も決 | 統列車で京城に向つたが目下上頭 あるが十五月午後一時半島の蘭樹 | 本の人は一般の様に関して成中線の促進 | 壁破一名が徹入したのを繋が高泉 | 本の人は 地である都員人も決 | 統列車で京城に向して成中線の促進 | 壁破一名が徹入したのを繋が高泉 | 本の人は 連慶 | 「慶應 | 日本の人であり、第年の初く十キロ | 日本の人の内に対して成中線の促進 | 壁破一名が徹入したのを繋が高泉 | 本の人に出皮し風度住民は競々として | 聞き直もに刺立憲政に終り、強く | はなどに対しる場合にある。この 外載 | 1の四氏は十六月午後入時出五分 | んに出皮し風度住民は競々として | 聞き直もに刺立憲政に終り、強く | 日本の人に出皮し風度仕民は競々として | 聞き直もに刺立憲政に終り、強く | 日本の人に出皮し風度住民は競々として | 聞き直もに刺立憲政に終り、強く | 日本の人に対し、日本の人に対し、日本の人に対し、日本の人に対し、日本の人に対して、日本の人に対し、日本の人に対した。 | 日本の人に対した。 | 十二月初旬放送を開始

全鮮庭球選手權

一組 金一圓(晝食を供す) 六月十八日まで本祉元山支局

院的数その他重要問題に関しても 咸興公會堂

愈よけふ見られる

い太陽の異縁

元山では七割一分かける

素人観測の注意

時帰門を開催、安華組合長外、

年度豫算(追加史正) 年度豫算(追加史正)

五日午後二時から組合事務所に邸

【清津】成北機船は近祖合では十

再海道廳焼太り

豫算を增額して宏壮を誇る

と魅力の 代化粧料

機船巾着組

參申所時 加 料込

六月二十一日

一組 金一圓(晝食を供す) 六月廿日まで本社活津支局 満鐡北鮮管理局構内コート

【威興】和田府沿領係主任技手は 建設を急ぐ

邇飯所の話 | 今回の目後に皆既 | を得機してゐる、皆既日金を見る | けて太陽の七割二分が月に尋れる |

く潮汕崎がの中に駆れつのは「長坂光林長衛、陶金夏涛、主谷権」は工事人札に附したい巡詢である宮は延雄郎百八十郎でこれが「韓俊として原原皇五寿岳竹「御堂」庁所に向こ十月日献日(そ月日本) 特便として開成會長林良作、副會一京城に向ひ十九日歸任、今月中に

長の現地調査により高味山のは歌 即夜起の列車で京城に向つたが敗 優に當る五子坪 (この内有効面積 朝鮮放送協館理事長、鷸踞交属軍【清津】 符架の消弾放送局は保坂 を超後的打合せを遂げた、今後一 学師)と決定、十七日期田府尹 月以内に登上する豫定で帰氏は 【威興】咸中線促進運動の第一次 促進運動 期成會長ら 四氏京城へ

地その他につき次の如く謎る

水の心配ご無用

元山の水飢饉にひきかへ 有難い咸興の水道

|輸英米その他の諸外層から遙々觀||では午後一時五十五分に右續から。| の時刻を列記されば(但し上は鮨| | 時終了

られるので我が側の天文建設は勿「地方でも部分食け見られる、元山」にかへる。次に本道各地の極大艦「助、井川崎之助の三郎を採進し五候」(分足らず、この場所月食が見)等に行かねばならないがその他の「時二四・五分に元のまん鬼い太陽」 繊維調度委録に附郷県、磯原郷之 日金であつて我が國では北海道で「には北海道か北湖か父はシベリア」それから大部に歩くなつて午後四一を可決、なほ副組合長に蔵物浦氏

地方でも部分食は見られる、元山 にかへる。次に本道各地の極大體

助、井川駒之筋の三氏を保護し五

一地収良、土木明潔の概含は日下

門務所別勘算量の社合についで同一

當局の復興策進捗

時から優勝戦を行ふ

▲廿五日闡賦決勝

如といふ安社なるもので、 工事は 総坪駿五百十五坪附屬建物六十年 るが新家屋は鎌筋コンクリート建 道質計調管關係で設計を急いであ

金:南一味

判决言渡し

も初め八萬国是當が十一萬国程度

八日頃請買入札に附す語と見られ遠け跡の惟均し下軍は十

十時間連地方法院で戸田裁判長か

江原道中堅

在世界、横須賀、舞鶴 大遊西県立朔湖南迎六丁昌 大遊西県立朔湖南迎六丁昌 大遊西県立朔湖南迎六丁昌

●8である。なほ超工は九月初切。治安維度法選反事物は十六月年前に増離し竣工すれば一風彩を載つ 【清津】金貨幣外二十二名に係る

[元山]今十九月の日食について│測點概を北海道に持込んで此一經/ 虧初め午後三時一三・九分陸も虧

匪賊潜入す

莫大な遺産ゆゑ

親戚や知友が仲に入つて

惠山八幡祭

い」の計畫を描めてゐたが築港派出所 は異常製健所から離物一切を答約 することに決定、日下道整務課で

春川の建築熱

結末期間に産薬に音手するものと

城津の 建築ご難 便法を用ひ

やつど解消

大いに劉恵し、一方、咸典器でも「は大蔵板を売れまいと那智品では」 翌してゐるがこゝ十日間も降らね 乾さ上り、何れも惡雨の到來を括 町歩は連日の日照りでカラくに 喧鳴の仲裁に閉口してゐる

殿州郡下の宝僧、西湖、岐谷、 取異】 成果水利組合の地區を除一解消した 退開の六面の天水番子敷百

苗代跡地の

利用獎勵

咸興署でも大弱り

天水畓乾上る 水喧嘩の絶間なく

してゐるためもあるがこゝ數一年周期に比し一測二、三分增 在**の給水人口は一萬八千人で**

施用せしめることになつでゐる 群館石灰を反當、三十乃至五十貫

移出增加

での移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に致ける共生は「台湾型」」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の移出中極度所に対する共生」

「中の形型 「中の形型 「中の通

姓言」仄聞するところによれば

急速に質現か

島中主任に関ひを立てる

出版は1~六百七十頭で即車開閉。| 白術から複数道路まで三十七里の| から瀬芋六十億名出場、鑑館であ| も直っに国出るやう一般の指跡をでの参出中保護所に於ける生中あ| 微突闘雨景進の殿地周振のため長| 鶯林戦、地方有志及び豊徳節公離| 可を都て後江京に若手し、鎮江後での参出中保護所に於ける生中あ| 微突闘雨景進の殿地周振のため長| 鶯林戦、地方有志及び豊徳節公離| 可を都て後江京に若手し、鎮江後での参出中保護所に終ける単年の各職事業をやつてゐるが今回攜| を職し養総戦、守備戦、戴共分隊| 修憲は戦す警察総長に瀕出で、新

儺に悩んであるが威奥の上水道は| 『水を産送なくされ、ひどい水肌 「阪奥」元山の水道は十人時間の

は數年則から議門明拓鮮監教師等一ため警察器演武堪で奉納武道大管 【悪山劉】呂内寶素系今野龍一氏 に行はれた、常日は折惠く昭天の | ぬやう嚴重取締ることになり、今 | 使した

燃松安圖兩縣境

惠山の質業家今野氏の十ヶ年計畫

本府に國庫の補助を申請

後家屋その他工作物の新世界、大

本夫殺し未遂

| | 東面もに圓出るやう一般の注意を||【微觀】三水部好に面塑城里季觀||十九歳以上の男子約六十名である

ちかく公判

職者は領東及び北部各地選出の議

回講習館を七月一日から五日間内

館を今年度から道主催に收め第一館主催でやつてゐた中堅郡年齢皆

【春川】江殿道では従來廟泉明德

道主催に改む

金剛長安寺で開催と決定したが受

凡ゆる場合を豫想

線路死守を期す

積極、應急の雨對策を樹て」

平鐵で防水策評定

役された電子大名は即日整訴した 当百四十日)で二年六月以上を言 長は主點金貨南の六年(未決通算

田中守備 (栗山銀) 守施 「原長菜轉 縣長田中少佐は 京会回取組により成興輸隊和に榮樹 「民の見安を行て出版したが離聚 に際上棚在分賣、頂防艇、楔ぞ の他に各金一封を寄附した の他に各金一封を寄附した の他に各金一封を寄附した

の戦決言復しを受けたが飛期の最

京城 出張 所家城府衛大門連三丁月京城府衛大門連三丁月

(6) 沿線空転線利用價値の研」(10) 建窓車項の研究(6) 沿線空転線利用價値の研」(10) 建窓車項の研究(5) 無対流体神道線(7) 水池 (6) 沿線空転線利用價値の研」(10) 建窓車項の研究(10) は

府廳悠々勝つ

郵便軍の健闘空し

平均約六十個温度を呼んでゐる

てゐるが道路局ではをこれが跡地一紫茂期に入って小部隊の階級が路 十五分の一郎も六千億町歩に達し 【春川】道内の苗代は番總面積の

争ふ親身の兄弟

ひと先づ和解成る

受職が関に引きり、低日十良牧の 「第一」の基礎単の買地に任い理 おの関策に「というでは、「大きでなる関れ このでは、「大きでなる関れ と関することにした を関することにした

・の方名い (事立器) 湖北圏と報知合師の語 調べ中であるが選輯一配合資館の までいるが選輯一配合資館の までいるが選輯一配合資館の までいるが選輯一配合資館の までいる。 の手で逐弾した膨大は多数の不認

要は去る十三日竣工、その後厳近一題つて遊んである

運動型で安徽氏主要の下に到便局三日は十六日午後四時半から公配

台、好子健康の所愿軍には強石の なほ十九日は午後四時半から所願

財政制の試合を駆使局の光吹で開 府鑑 70333024 15

【開版】全開城實業野塚大館の第一

開城實業野球大會

| 宇で施工中の消散小学校を始の第一にれこそ北鮮一で小園民産は路ね||八月気から回里帯観覧でよって不満にの。 度といひ第カといひ共に申分なく | 対気管でごと結婚したが昭和八年で清潔! 日本ビチュマルス酸性の 度といひ第カといひ共に申分なく | 対気管でごと結婚したが昭和八年に清潔・校々 庭舗装

チフス猖獗 一時に五名發生

當局は防疫に大重

| 「清津」 | 報車館でで、基本館で「発管で認院を来してある清散で | 清津」 | 報車面山戦祠二四道夫命 (個でごは勝チプスと診定され、

一定、さらに府内富貴町五山本富三」は蔓延を恐れ院殿に密めてある。

管曹は二十五日午後一時から照旧」(何れも去る十五日総をチッスと記)ガスが述くで吹も不順なので常島「健康」成北線域郡の睢肥増重打」と「阿訶一〇七架景は「ペンの四名は「鬱の観を聴いた今年は例年に出し、日 日 月 7 至ギノとを

六月廿一日午前八時 元山鐡道コート

成與 一時五十二分 四時二十二分 一四時世四分二四時世二分 甲山 一時五十一分 一四時世二分 甲山 一時 初めの時刻、下は位置の時割を示 豫選 參申所時加料

#肥增產打合會

附は近く成興法院で公判問題の活用のため看職られて未遂に終った事 を決意し四月廿七日夕食に市伝習し合せて本天野を談殺の上覧落ち 定を強人、非原質に配めたが見る - 本年三月廿五日姦大姦姉がしめ

北鮮の焼酎統制

資本金百萬圓の共販會社

あす創立總會開

清津に今度は



らしくハッ 等を用ひ 調に仕上 色も白色は和装化料 朗、爽健、 ます、 ホヽ紅 T ŧ + ! など す 立 粧 早 Ţ 体 的に 曉 は用 П þ した 紅 Ŋ 4 覵 明 b 2 ひ





鈅 夏 Ç Ø.

料で汗に亂れる心配もなく生 獨特の効果をもつ唯一の化粧 タンコドーランは洋裝化粧料

々としてその化粧美は夏の大

明證御鉛無所驗試生衛省豬內 (阪大・京東) 鰡本ルーメ島風社會式株 元夏最總本日

なつても……

分で秘密に一僅かの費用で 健全發育を圖られよ

不全て、醫學上の所謂小兒稼生 | 高き、「用獨佛專賣特許末リック員五尺以上に伸びても、性器が發」なる發明品として海外にまて名譽子に生れ、成八期になつて身長 | 尖端たる物理療法界の極めて精巧 れ、大いなる喜びを得僅かの費用で健全發育

まるから、その健全選首を闘り男」なる前途のため一度は實験して、失意に陥り、世の中がつまらなく くが如くてある、患者離氏は遼寧めても、早時人生の最も深刻なる たる 回復者に依り實験界の好評場して成功しても、 辛抱して金を治 の刻り男にす ○路は、妻を持つ資格がなく、妻 空水治器を、自分で秘密に直接に、妻を持つ資格がなく、妻 空水治器を、自分で秘密に直接に、妻を持つ資格がなく、妻 空水治器を、自分で秘密に直接に O器は、妻を持つ資格がなく、妻育不全て、醫學上の所謂小兒徐生が五尺以上に伸びても、性器が發

酸既的工夫構造が巧妙を極めたる。数力は大きい、一世

果を認められ、同時に物理的る 的神總 追帰を復活して 機能点

氣分快活になる

になり、人生が明るくなること がせる水が楽の示で通り、生 展ボルモンは、男性の特徴が 源であるから、生態の能が例

醫學博士五十餘氏實驗證明

原案ともなり、 よき母体をつくる よき母体にやどるし

直安 遠土博學器報片 上呈子器 にめたの

ダカルシユーム

覽會に於て名譽

ホリツク包莖安全器(一具)金 四ホリツク嘎空水治器(一具)金 五

(金田県希里は(台湾県名を開記し)登開書台と注文不乗送る。代金田県資料十五銭時じ。)(包括)は蝦夷市リツク銀線投資語で無端等にすに、即分で校発職等に認定される。

(非寶品)

所

代を重設して! カルシューム時

る事質と、我國カルシユ 偉力を職議せられついめ ーム學畧の泰斗、大阪艦 産婦諸姉が『ワダカル』の 大数程片瀬博士の二十年 より、不滅の城域を築さ 日の如き熱意と努力に

飲ょ人い弱の腸

●赤玉ボートワインは葡萄糖と果糖を豊富に保護にすから 市る糖・果糖は精力となる栄養素でありまして にふ特長を有つてゐます。ですから消化機能の弱い人もこれによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉ボートワインの胃味をなすものはこの葡萄糖・果糖ですが 他品にはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも 他品にはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも のはこれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉ボートワインの胃味をなすものはこの葡萄糖・果糖ですが のはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも のはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも れ易い狀態で保有してゐます ●赤玉ボートワインは又 食前に飲めば食慾を促 しよく身につける效果もあります 一方また消化液の分泌を昂めて攝取した食物をよ さうしたものは葡萄酒としては粗製品で

鐡・カルシウムをも消化 これらは血液・骨骼

を賜はる優良葡萄酒

るあが果効な大著

醫學博士より推奨状 醫界の諸權威

墨打が三つ

筆泉城の打陣封じられ

明治最初から猛撃得點

明大軍に輝く凱歌

京

と武成し原轄をインストワブで通し、一大の運動車に九十分時かので組動時に登画されるの一大の定義六十二名ので動車に九十八名の運動手権機能を与った。破け、一大の運動車を持ち、破け、一大の運動車を対している。 東大門署が關係者を召喚

検證 取割を行った、東大一みてあるが、 連傷十三名の内一名は危篤 高、驀進中石場所で蓄切着人材突。 五名も最高数を来せてゐたので、 一名が赤姚信號を田したので、霰、縦など、脚線物を召喚厳重取淵を が利か予開に合けなかつたものと「行つてゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予開に合けなかつたものと「行つてゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行つてゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行ってゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行ってゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行ってゐる尚严峻略、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行ってゐる尚严峻略」、経憾別略を が利か予問に合けなかったものと「行ってゐる尚严峻略」、経憾別略を が利か予してる。 府内各病院で十分手當中

散守 せねばなられのに 興安嶺の奥を極

始部落を研

灼熱と闘ひオロチョ

七月一日切京城出蔵、一路ブハト

彼等の好物を

を共にして民俗學的研究を行ぶ彼等と共に食べつ、語りつ起居

城大山岳部泉君の夏の壯墨

天氣? さて氣がムり

平常通り授業を行い復足である

治安隊の正服着

尿城府内遊び廻る

防火大宣傳

中山君の實話講演不遇の運命拓いた

配と左脚を失び、右脚一本の

膀胱費を組ずことになった、 **鬱を離すことになつた、一般** 間四時から間感でこれが質話

城軌道株式會社

信

用 幕

抗抑抑制

慰益で、かつて記憶、跳ぶ、概節られた、高木は善殿商業の中途退

調も終つたので十七日職事局に返

んだことを自供、間波兵分除の取 | 鞍物収受等の螺旋で本 果して官金横領の男

れ詐取發覺

も自由に糠砕出来る

【東京市話】李士殿下には「殿下」御院御参邦の御道筋にも當ること

六櫻社の火事

ころ前般発所陛下より郷火、全域、版」は遊騰器で最重取調べ中だがを言聲感ばされたが、十一時十分一候して御遊びを言上した 成り、耐餓労所食堂で天然色駅両「政にお節し、杉都峡長は宮駅に何近橋 鋸の六優 北化塩研究所に御「翔蛇を長杉部六右衛門氏脈に全社 機下には御慈なく御 婦 選 遊ばさ からアルコールに引火したものら 窓から保管を依頼されたのを寄信が 説べられた時、間中側所を本町側が 認べられた時、間中側所を本町

付約代理店急募

おみやげ第

栗甘の田池

カタロが進気

で の・産 出 御

辛い娑婆の風

石人の神技

誤り三番叟/ 朝日座の結城操り

の闘艦の途京城に立寄った手腕 服務所を出所して全北の萬花里で繁茂二年の刑を終へて開坡が 說光照面二二二個明**明**標點邊 ごは十七日午後五時京城縣即

+

商家號富茂

が元 合資資祉 食の 果製 伊美野中定領金に関連 「大学総合所の繁料時間主教に分!」 「大学総合所の繁料時間主教に分!」 「大学社会所の大学社会の大学社会の大学社会の大学社会の大学社会の大学社会の 京城所明治町一八四五京城所明治町一一商店

お待無の七月號

和光堂

◇(※) 女訓教 語 講話・ 江部鴨村 ◇東巻こと積れかし・ 大层ムメート を選絡と精神修養・川・田豊 ・田・田豊 ・田・田豊 赤門湯是原和田門花柳病専門

などが鑑まれてゐるのな 獨 附别舒册

双城縣の戰鬪 (右)の兩脚 (左)同一

義父と通じた鬼畜女の犯罪

大門公司法係は消租随裏山の怪一物列中巡鄉于北京城、局政事成時

四名遂に留置 東大門署で徹宵取調

後、踏切番人松築三の四名を破骸

前後七回に及んで

吾兒を墮胎

傷者の手當

た事はファンよりも京城チーム自一ーディなインドロにはオール京城

方乘路客の事

向鐵の列車能力増す

になった。取活験は京都、京素

をみた、戦造を織の襲山、顕世南縣は既に決定

(慶北浦墳小辛) 左昆 (点域南山小卒) 肺内

加戦等へ

明大軍の日程

※ 京日案内 新 2物月本にてもよる ・ 1 の前月本にてもよる

集全 社员深典山内和人 京城府黄金阿二丁目 京城府黄金阿二丁目

社界女婿

韵诗法製

胃膜液量に



告

上衷心より御陀び申上度如斯に御座上衷心より御陀を極め居り候に付き不の處諸事激忙を極め居り候に付き不記申し上候早速御陀言上の爲め龍出は一般關係各位に對し何ミも申譯無 し其の負傷者の方々は固より御家 社龍頭里線附近に於て軌道車で貨 により多数の重輕傷者を出したる



カード下の愛問が盛きて、行へ

局長は、恋觀と云ふもう停年に一た。彼は、

へやつて来て、此の叔

今後の君の問題なんだ

午後二時十一分から

織の欽明路隆道の工事が近々開始 したくないんだけど、例の特徴

から龍塚語があり、質は、あちら

同5時三〇分(東) 國語譜座 第一放 十九日番組 金曜日

一分・東)朝の修養

の旅定で、鹿児島から順大北へ昇

日食實况

大阪後三元

段 野後 新湯後三元 前橋後三 合後等700-00 完後等700-00 第一次第一號

長期後三三 前本後三二 應見局後[27]11•00

船井後

新後三011年

どが主として利用せられてゐたが ●●家庭に於ける小口金牌として 名古屋

男 永田紅

一盛で、君は確か未だ細君は 置いて置ひたいんだ』 勘

▼ 古三龍成 (2分)
▼ 古三龍成 (3分)
▼ 古三龍成 (4分)
▼ 七三龍 (4分)

時六三柱で敵に持駒が少なかつたので鑑さましたが七

講評

のドリニティ・レーン概据で、ド

ルフの三十五歳のときであった。 **ペラの初演は一八四三年ロンドン**

口持時間各上時間 消費時間

席

関一郎の姿を見

元かれてゐさらに

同九時一〇分(東)今日の澎談 同一〇時三〇分 趣味講座 文學博士 矢吹 二十日き、物

小學校の先生…黒光美智子……畑越

脈の状況などが政盗されるが、気

らず異様が多いことと思ふっこのあるから、各地の天気が順雨に拘っ 状況は時間の結婚に従って、 ないから、放送される糖け方の く制制的のとであるので ユース的に懇助員すして全国の放送局を

満洲農業移民

◆初めに満洲移民軍大性の重な監 を簡単に述べ何故斯る軍大な國策

世界はどうなるか

て行つた、お人たもの重戯々々と

一、田舎つくり(本鶮子)

さらおやいなら またの御見(三下)

どうしても生氣がなく、ヒフが、粉っぱくて、太陽の光で、鏡をみると。

た感じは、べとつと、一度で澤山つく粉自粉は、バビリオは分子が揃つてそれがみな肌色でした。

氣もちになりました。

永い間、これを肌色と思つてゐたのかと、變な

て異つてゐて、眞赤や黃色の大きな塊と、白の塊

……の肌色をみると、肉眼でみた肌色と、まる

がありました。

聞くと「顯微鏡實驗の懸賞」でございました。

さらして私も五十倍で見たのですが、

けさ「姉さん粉白粉あるか」と参りましたので、

いつて、卅二円の顯微鏡をもつてゐるのですが。大年の弟が「僕は理科は先生より出來るんだ」と

ビリオは、反對に、二三度つけると、かへつて、 クリームだけの時より、荒くみへるのですが、パ

ヒフが艷ぼく、きめが細かくみえました。

あとでふうわりと会島がなく君は

友田恭助·外

神經痛リウマ

山陽道のをある山中に

せんき腰足の

らなむの草煙 ^使をカモス

を常に正しい狀態に置きます 口中の荒れ! スモカの粉末には適度の潤ひ の不進!

それ以上の消費は濫費です! 人一罐の使用量は約一ヶ月曜 を與へてあります それは無 駄な散亂を防ぐためです それを防いで口腔

みるのに、壁に目をつけてみるやうな事になるの **ですから。**

照實粉白粉(十

歯の無いャニがぢき取れます の歯を純な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも誰も 磨です 故にスモカを使へば スモカは過度の喫煙から來る スモカは主として喫煙家の歯 臭ひ! 食慾

健五十價定りあに店集品駐化草煙

粒が、レンズいつばいになつて、ちようど、壁を

粉自粉は、三百倍位でみても、もう粉白粉の一

は色の塊がない」といふのがありましたが。

答案の中に「千倍や五百倍でみても、パビリオ

それは嘘です。

答案について

ボヘミアン・ガー

領になった父親は息子の顔まで見

知子の寒へこのことを知らせに行

一日酔にはイツ

リンプですよ

は毛里線 毎月二十四出版 で港地「情景、延峰、山水、蛟坪 本港地」「情景、延峰、山水、蛟坪 本港地」「東景・美味・北文線 本港地」「東景・大学 巻

電話の正式

一般鏡の騒賞